

【消防団が夏期訓練を実施】

梅雨入りを前にした5月19日、保津川河川敷において亀岡市消防団の水防訓練が行われ、本番さながらに土のうを作り、浸水防止の積上げ訓練が実施されました。

また、午後には訓練会場を育親中学校グラウンドに移して、第三ブロック（畑野町・本梅町・宮前町・東本梅町）の合同夏期訓練が実施されました。

この訓練は、災害時における団員の規律と迅速な行動の習得を目的にして、毎年この時期に行われているもので、基礎訓練（各個訓練、礼式訓練）と部隊訓練（部隊編成、小隊訓練）及び消防ポンプの取り扱い実践訓練が行われました。



昨年は、当町にも大きな被害を与えた豪雨や台風が相次ぎ、消防団の非常出動が頻繁にあっただけに、各団員とも有事の際の迅速な行動がとれるよう、気迫に満ちた訓練でありました。



ふるさと畑野を災害、火災から自分たちで守っていくという強い使命を持って、訓練に励んでいただいている消防団員に敬意と感謝を申し上げます。